

令和5年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町-3-1)

基本目標 1	地域資源を活用し安定した雇用を創出する								
政策の基本的方向	◆林業 林業・木材産業の成長産業化に向けて、森林環境譲与税を活用した新事業地の確保により、森林整備を加速させるとともに、原木増産による域内での木材加工施設等へ流通させる取り組みを推進します。 さらに、林業従事者の雇用の増大と施業による森林所有者の収益アップを目指すとともに、森林環境譲与税を活用して未整備の人工林を減少させ、森林の有する多面的機能を持続的に発揮させることを目指します。 以上により、山村の住民が協力しあい、山林の保全管理や森林資源の利活用を次の世代に継承する『100年の森』づくりを推進します。								
施策（1）	100年の森づくりの推進								
数値目標①	原木増産体制の強化と森林資源循環利用の適切な実行								
	素材生産量の増加 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B
		4.18万㎡	4.5万㎡ A (100%)	5.3万㎡ A (106%)	5.8万㎡ A (96.7%)	5.6万㎡ B (86.2%)		7万㎡ 以上/年	
	年度ごとの目標値		4.5万㎡	5万㎡	6万㎡	6.5万㎡	7万㎡		
	本町の森林が主伐期を迎え、素材生産コストの拡大などにより伸び悩んでいる。森林環境譲与税を活用して、作業の効率化や基盤としての路網などのインフラ整備をしていく。								
数値目標②	木材加工流通施設の整備								
	加工流通施設における 原木消費量 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B
		17.3万㎡	14万㎡ B (82.4%)	15.6万㎡ A (91.7%)	14.5万㎡ B (85.3%)	15.2万㎡ B (89.4%)		17万㎡ 以上/年 維持	
	年度ごとの目標値		17万㎡	17万㎡	17万㎡	17万㎡	17万㎡		
	コロナ禍の制限が次第に緩和されたことや、輸入材の供給不足といった特需が落ち着いてきたことから原木消費量の減少につながったと考えられる。								
数値目標③	林業従事者の確保								
	林業従事者（自伐林家を含む）の増大 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B
		68名	69名 A (92.0%)	75名 A (93.7%)	70名 B (82.4%)	69名 B (76.7%)		100名	
	年度ごとの目標値		75名	80名	85名	90名	100名		
	一次的な離職者による減小。実績値、目標値ともに数十人と少ないため数人の離職数でも減少率への影響が大きく、B判定に至ったと考えられる。								

具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

①	原木増産体制の強化と森林資源循環利用の適切な実行									
重要業績 評価指標	森林経営計画認定森林の拡大 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B	
		2,063ha	1,951ha B (88.7%)	1,908ha B (79.5%)	1,908ha B (73.4%)	2,095ha B (74.8%)		3,000ha		
		年度ごとの目標値		2,200ha	2,400ha	2,600ha	2,800ha	3,000ha		
	本町の森林が主伐期を迎え、対象森林が少なくなっているため認定森林の拡大が伸び悩んでいる。森林環境譲与税を活用して、林道整備も進捗していることから、今後新たな認定森林を拡大していく。									
②	林業担い手育成対策、自伐型林業の推進									
重要業績 評価指標	林業担い手育成対策 (林業従事者) (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B	
		53名	47名 B (82.4%)	50名 B (81.9%)	44名 B (67.7%)	42名 B (61.8%)		70名		
		年度ごとの目標値		57名	61名	65名	68名	70名		
	自伐林家の育成対策 (素材生産者) (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		15名	22名 A (122.2%)	25名 A (119.0%)	26名 A (108.3%)	27名 A (100.0%)		30名		
		年度ごとの目標値		18名	21名	24名	27名	30名		
施業地の確保問題や労働環境が厳しいため、従事者の確保に影響を及ぼしている。林道整備等による業務量確保及び労働環境改善施策の更なる推進を図り、雇用等の増加に繋げていく。										
③	森林の有する多面的機能の発揮									
重要業績 評価指標	森林整備の拡大（間伐） (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B	
		134ha	44.67ha C (33.3%)	69.18ha C (43.2%)	56.40ha C (32.2%)	144.01ha B (75.8%)		200ha		
		年度ごとの目標値		145ha	160ha	175ha	190ha	200ha		
	主伐期を迎えた森林の影響で、間伐施業そのものが大きく低下している。原木増産量には大きな影響はないが、森林資源の循環が進んでいないことが懸念されることから、林道整備を軸とした新たな森林整備を創出する。									
⑤	森林環境譲与税を活用した森林整備の推進									
重要業績 評価指標	意向調査の実施件数 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		－	1林班 B (50.0%)	7林班 A (350.0%)	1林班 B (50.0%)	2林班 A (100.0%)		2林班		
		年度ごとの目標値		2林班	2林班	2林班	2林班	2林班		
担当部局名	大豊町 【産業建設課】				評価・検証 実施時期		令和6年6月			

令和5年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町－3-2)

基本目標 1	地域資源を活用し安定した雇用を創出する									
政策の基本的方向	◆農業 山村特有の環境を生かしたいほく八菜や有機野菜などの「安全な農畜産物の地域ブランド化」、薬草栽培やクールベジタブル栽培などの新規作目の積極的な導入を進めるなど、環境にやさしい農業を推進するとともに、大豊ゆとりファームを核とした農の営みを中心とする山村における地域営農システムの充実を図ります。									
施策（１）	環境農業の推進									
数値目標①	担い手の育成・確保									
	担い手の育成・確保 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成26年度～30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	C	
		6人/5年	0人 C (0%)	0人 C (0%)	0人 C (0%)	0人 C (0%)		5人/5年		
	年度ごとの目標値		1人	1人	1人	1人	1人			
	担い手の確保の柱となる新規就農者の確保については、ここ3年間ほど問い合わせがない状態が続いている。新規就農者の相談会等のイベントへ参加し新規就農者の確保していく。									
具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）										
①	環境農業の振興									
重要業績評価指標	農産物の販売強化 販売額の拡大 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B	
		406 百万円	367 百万円 B(87.4%)	345 百万円 B(78.4%)	332 百万円 B(72.1%)	348 百万円 B(72.5%)		500 百万円		
	年度ごとの目標値		420 百万円	440 百万円	460 百万円	480 百万円	500 百万円			
	夏の高温災害による収穫量の減少により販売減となった。高温災害など突発的に起こる問題に対応できる栽培技術の取得していく。									
②	薬草栽培の推進									
重要業績評価指標	薬草栽培の推進 生産量の拡大 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		3,269kg	2388.3kg B (68.2%)	3220.1kg B (84.7%)	4344.4kg A (105.9%)	4613.6kg A (108.5%)		4,500kg		
	年度ごとの目標値		3,500kg	3,800kg	4,100kg	4,250kg	4,500kg			
④	(株)大豊ゆとりファームの充実									
重要業績評価指標	(ア) クールベジタブル生産量の拡大 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	C	
		39,700kg	26,166kg B (65.4%)	22,755kg B (55.5%)	13,807kg C (32.8%)	8,463kg C (19.6%)		44,000kg		
		年度ごとの目標値		40,000kg	41000kg	42,000kg	43,000kg	44,000kg		
	(イ) 農作業の受託面積の 維持・拡大 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B	
		20ha	17.68ha B (84.2%)	17.63ha B (80.1%)	21.17ha A (92.0%)	17.33ha B (72.2%)		25ha/年		
		年度ごとの目標値		21ha	22ha	23ha	24ha	25ha		
	(ア) 栽培品目や生産体制の見直しを実施したため、減少となった。令和6年度からは栽培品目や生産計画を整理し生産量、販売金額の拡大を図る。(イ) 昨年度は苗の植えなおしのため増となったが、一昨年度委託実績のほぼ横ばいの状況である。高齢化による農地の不耕作に努め、受託面積の増加を行うべく、水稻農家への声掛け、支援を継続していく。									

⑥	地域営農システムの再生									
重要業績 評価指標	新規就農研修生の確保 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	C	
		3人	0人 C (0%)	0人 C (0%)	0人 C (0%)	0人 C (0%)		3人/年		
		年度ごとの目標値		3人	3人	3人	3人	3人		
	平成30年度の3人の研修生確保からコロナの影響もあり、人的交流活動が大幅に制限された。コロナ禍が終息したが、以前のような就農に関する問い合わせがなくなった。新規就農者の相談会等のイベントへ参加し新規就農者の確保していく。									
③	耕作放棄地対策の推進									
重要業績 評価指標	優良の農地の確保 利用権の設定 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B	
		39.1ha	38.5ha A (97.4%)	37.6ha A (94.0%)	34.5ha B (85.2%)	35.4ha B (86.3%)		41.5ha		
		年度ごとの目標値		39.5ha	40.0ha	40.5ha	41.0ha	41.5ha		
	高齢化に伴い、利用権を設定案件が減少傾向になっている。									
⑨	鳥獣被害対策の推進									
重要業績 評価指標	(ア) 鳥獣被害の軽減 進入防止柵の設置 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		3,831m	9,058m A (181.1%)	22,601m A (452.0%)	17,798m A (356.0%)	16,629m A (110.8%)		15,000m		
		年度ごとの目標値		5,000m	5,000m	5,000m	15,000m	15,000m		
重要業績 評価指標	(イ) 鳥獣捕獲数の強化 捕獲数（シカ、イノシシ、サル） 計 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		2,278頭	2,158頭 A (93.8%)	2,342頭 A (99.6%)	2,462頭 A (102.6%)	2,563頭 A (104.6%)		2,500頭 /年		
		年度ごとの目標値		2,300頭	2,350頭	2,400頭	2,450頭	2,500頭		
担当部局名	大豊町 【産業建設課】				評価・検証 実施時期		令和6年6月			

令和 5 年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町－3-3)

基本目標 1	地域資源を活用し安定した雇用を創出する									
政策の基本的方向	◆商工業 商圈が消滅したともいわれる町内商業、超高齢社会における日常生活物資確保の困難性など地域の特殊な現状の上に立って、町内消費を推奨するなど、地域における商業機能の維持、充実に努めるとともに、雇用の場の確保、地域資源の活用などによる地域経済の活性化に向け、地域資源活用型の企業導入を積極的に進めます。									
施策（1）	商工業の振興									
数値目標①	商業の振興									
	おおとよ宅配サービス登録店舗の維持 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		14店	14店 A (100.0%)	14店 A (100.0%)	14店 A (100.0%)	14店 A (100.0%)		14店		
			14店	14店	14店	14店	14店			
具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）										
①	商業の振興									
重要業績 評価指標	おおとよ宅配サービス（買い物弱者支援）の利用件数 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B	
		1,613件	1,149件 B (76.6%)	1,068件 B (71.2%)	1,129件 B (75.2%)	1,168件 B (77.8%)		1,500件 維持		
	年度ごとの目標値		1,500件	1,500件	1,500件	1,500件	1,500件			
	人口減少等により利用件数が減少に転じたと思われる。利用者数拡大のため、商工会の広報活動等に協力し利用者数の確保していく。									
担当部局名	大豊町 【産業建設課】				評価・検証 実施時期		令和6年6月			

令和5年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町－3-4)

基本目標 2	新しい人の流れをつくり定住につなげる									
政策の基本的方向	◆交流（おいでよ！おおとよ） 都市生活者にとって非日常であり魅力的な山村の日常の営み、生産の営みなど、地域で培われてきた山の暮らしの体験や雄大な自然にチャレンジするアウトドアスポーツの体験などを「山村でのセカンドライフ」や「体験型教育旅行」として提供する取り組みを積極的に進めるとともに協働の森事業などの企業との連携による都市との交流事業など、あるがままの山村の営みを通じた交流の活発化を進めます。 また、若い後継者の育成を目指して、農業、林業とアウトドアスポーツなどの組み合わせによる新しい生活スタイルの構築に向けての支援など、地域の次代を託す若者の定着を進めるとともに、ふるさと応援団や山の市などの取り組みを充実するなど、交流からの地域の活力再生を進めます。									
施策（１）	おいでよ！おおとよ（交流）									
数値目標①	おいでよ！おおとよ（交流）									
	交流人口の拡大 (達成度合)	基準値	実績値（※）					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B	
		112,731人	67,369人 B (57.5%)	80,381人 B (65.8%)	82,850人 B (65.2%)	74,809人 B (56.6%)		137,000人		
		年度ごとの目標値		117,000人	122,000人	127,000人	132,000人	137,000人		
	コロナ禍のキャンプ需要の増加も落ち着きをみせ、ゆとりすとパーク・道の駅大杉への来場者が減少している。イベント企画や商品開発など既存観光施設の整備や磨き上げ、情報発信など積極的に進めていく。									
具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）										
①	地域間交流の推進									
重要業績 評価指標	体験型教育旅行の販売（受入）の拡大 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		15校	40校 A (235.2%)	92校 A (484.2%)	123校 A (585.7%)	81校 A (352.1%)		25校		
		年度ごとの目標値		17校	19校	21校	23校	25校		
③	交流推進体制の整備									
重要業績 評価指標	民泊受入家庭数の拡大 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	C	
		58戸	46戸 B (76.6%)	36戸 B (55.4%)	34戸 C (48.5%)	36戸 C (48.0%)		80戸		
		年度ごとの目標値		60戸	65戸	70戸	75戸	80戸		
	受入民泊家庭も高齢などにより減少してきている。新たに移住者などの30代、40代の若い世代の受入家庭を増やしていく。									
担当部局名	大豊町 【産業建設課】				評価・検証 実施時期		令和6年6月			

令和５年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町－3-5)

基本目標 2	新しい人の流れをつくり定住につなげる									
政策の基本的方向	◆交流（元気集落） 地域の資源を活用した就業の場が整いつつある中で、遊休施設を活用した住宅の確保や空き家の活用など定住に向けた取り組みを進めます。また、本町ならではの山村の営み、生産の営みを都市住民に発信、お試し住宅の活用、本町に縁のある人たちの受け入れなどを通して集落コミュニティにとけ込む移住を進めます。									
施策（１）	元気集落（移住・定住）									
数値目標①	元気集落（移住・定住）									
	集落コミュニティを軸とした移住を推進 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		2組(7人)	1組(2人) C (33.3%)	9組(12人) A (300%)	10組(16人) A (333.3%)	21組(27人) A (210%)		10組		
		年度ごとの目標値		3組	3組	3組	10組	10組		
具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）										
⑤	移住相談窓口の設置									
重要業績 評価指標	移住相談等による移住希望者へのアドバイス（相談件数） (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		18件	12件 C (48.0%)	56件 A (175.0%)	58件 A (148.7%)	49件 A (106.5%)		50件		
	年度ごとの目標値		25件	32件	39件	46件	50件			
⑥	移住プロモーション事業									
重要業績 評価指標	移住相談会等を通じた情報発信 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		4回	2回 B (50.0%)	3回 B (75.0%)	5回 A (100%)	5回 A (100%)		5回		
	年度ごとの目標値		4回	4回	5回	5回	5回			
⑦	移住・定住者用住宅の確保									
重要業績 評価指標	遊休施設や空き家等を活用した移住・定住者用の住宅の確保 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		3戸	4戸 A (133.3%)	6戸 A (200.0%)	7戸 A (233.3%)	8戸 A (266.6%)		3戸		
	年度ごとの目標値		3戸	3戸	3戸	3戸	3戸			
担当部局名	大豊町 【産業建設課】				評価・検証 実施時期		令和6年6月			

令和5年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町－3-6)

基本目標 3	安心して子育てができる環境を充実する								
政策の基本的方向	◆子育て 地域における保健福祉と教育の連携を密にし、地域の将来を託す子どもたちの子育て支援を行います。また、子どもたちの子育て環境の充実に向けて、子どもの数が減少する地域の現実の上に立った施設の整備、保育サービスの質的向上充実を図るとともに、子どもたちの医療、地域における子育て環境の整備など、子どもたちの健やかな成長を積極的に支援します。 ◆学校教育 「かしこく、やさしく、たくましい」子どもの成長を願って、義務教育学校による「大豊らしい特色ある教育」、「子どもたちが夢中になれる学校づくり」、「子どもたちが夢のきっかけをつかむことのできる教育」を推進します。また、子どもたちのより良き教育環境の実現を目指し、大豊町中学校周辺を教育エリアと位置付け、保育所、義務教育学校、給食調理場の一体的な整備を行い、子どもたちが「大豊で学んでよかった」、保護者が「大豊で子育てしてよかった」、町外の人たちから「大豊で子育てしたい」と言われるおおとよ教育を推進します。								
施策（１）	みんな健やか（子育て）、おおとよ教育								
数値目標①	みんな健やか（子育て）、おおとよ教育								
	(ア) 出生数の増加 (達成度合)	基準値	実績値（※）					目標値	達成
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	C
		10人	7人 B (58.3%)	11人 B (78.5%)	7人 C (43.8%)	2人 C (11.1%)		20人	
	年度ごとの目標値		12人	14人	16人	18人	20人		
本町の子育て支援は他市町村と比較しても充実しているが、一方でそれらが決定的な出生数の増加に繋がる要因になるものではなく、現状維持すら難しい状況である。今後においては、県の人口減少対策総合交付金などを活用し、さらに移住促進、出会い・結婚・子育て支援など取組を強化していく必要がある。									
数値目標②	みんな健やか（子育て）、おおとよ教育								
	(イ) 若者世代（20～40歳代） の社会増 (達成度合)	基準値	実績値（※）					目標値	達成
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	C
		-19	-17 C	-5 C	-9 C	-10 C		1	
	年度ごとの目標値		1以上	1以上	1以上	1以上	1以上		
ネット環境の光化など生活インフラなどの環境整備においては他市町村と同等、あるいはそれ以上の水準に達しているが、それらの施策はあくまで社会動態減を抑制するものである。今後においては、県の人口減少対策総合交付金などを活用し、さらに移住促進、出会い・結婚・子育て支援など取組を強化していく必要がある。									
具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）									
②	子どもの健やかな成長支援								
重要業績 評価指標	(ア) 1歳6ヶ月健診の受診率の向上 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B
		90.0%	100% A	100% A	83.3% B	77.8% B		100%	
	年度ごとの目標値		92.0%	94.0%	96.0%	100%	100%		
	体調不良（インフル含む）により受診できなかったため								
重要業績 評価指標	(イ) 3歳児健診の受診率の向上 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A
		100.0%	100% A	100% A	100% A	90% A		100%	
	年度ごとの目標値		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		

①	就学前教育・保育環境の充実								
重要業績 評価指標	就学前の子育て・子育て世帯を 応援 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A
		96.60%	98.54% A	100% A	100% A	100% A		100%	
		年度ごとの目標値		97%	97%	98%	99%	100%	
③	就学支援の充実								
重要業績評価指 標	小学校・中学校・高校の教育・ 子育て世帯を応援 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A
		97.73%	94.56% A	91.38% A	96.88% A	96.88% A		100%	
		年度ごとの目標値		98%	98%	100%	100%	100%	
担当部局名	大豊町 【住民生活課・地域福祉課・教育委員会】				評価・検証 実施時期		令和6年6月		

令和5年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町-3-7)

基本目標 4	いつまでも暮らせる元気な集落を再生し地域の暮らしを守る									
政策の基本的方向	◆集落コミュニティ 集落を中心とする取り組みの推進により集落の元気から地域を再生するため、地域間交流の活発化に向けた交流拠点集落としての生活環境の整備を進めます。 ◆高齢者 住み慣れた地域で安全で安心して暮らせる社会の実現に向け、不安を抱えるお年寄りの生活の場に出向き、日常の不安の共有や解決策を共に見出す取り組みや、社会福祉法人への支援、光回線環境を活用したボランティアなどによる声がけサービスの更なる充実を図るとともに、高齢者を中心とする交通弱者の移動手段や外出機会への支援を充実します。また、地域の生活環境の特性に対応したソフト、ハード両面からの日常生活の支援体制を充実します。									
具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）										
②	みんなで支える郷づくり事業									
重要業績 評価指標	みんなで支える郷づくり事業の 対象集落数 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		78集落	75集落 A (96.1%)	67集落 B (83.8%)	77集落 A (95.1%)	76集落 A (91.6%)				
	年度ごとの目標値		78集落 (92%)	80集落 (94%)	81集落 (95%)	83集落 (98%)	85集落 (100%)			
③	暮らしの充実									
重要業績 評価指標	(ア) 乗り合いタクシーの利用促進 (利用率) (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B	
		19%	22.4% A (112.0%)	22.9% A (114.5%)	22.7% A (108.1%)	14.4% B (68.6%)		22%		
	年度ごとの目標値		20%	20%	21%	21%	22%			
	町内タクシー事業者の運転手不足により、需要に見合ったサービス提供が行えていない。運転手確保のため、補助金を創設したが、新規雇用は1人に留まっている。									
重要業績 評価指標	(イ) あったかふれあいセンター事業の 実施 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		239日	241日 A (100.4%)	246日 A (102.5%)	243日 A (101.2%)	243日 A (101.2%)		240日		
	年度ごとの目標値		240日	240日	240日	240日	240日			
⑤	高齢者への訪問と消費者行政の充実									
重要業績 評価指標	集落支援員等による独居高齢 者・高齢者宅訪問 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B	
		—	525日 B (87.5%)	508日 B (84.6%)	513日 B (85.5%)	455日 B (75.8%)		600日		
	年度ごとの目標値		600日	600日	600日	600日	600日			
	独居高齢者が多く、冬季は病院への入院や施設利用（入所）及び家族の自宅へ行くなど訪問してもお会いできない（不在）ことが多く、稼働率の減少につながっている。									
担当部局名	大豊町 【総務課・地域福祉課】				評価・検証 実施時期		令和6年6月			

令和5年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町-3-8)

基本目標 4	いつまでも暮らせる元気な集落を再生し地域の暮らしを守る									
政策の基本的方向	◆健康 町民が生涯を通じて健康に暮らすことを目標に、ライフスタイルに応じた健康の維持、健康のために自らが主体的に取り組むことのできる生活環境、健康サービスの充実に向けた健康づくり支援体制を充実します。									
施策（１）	みんな健やか（子育て）、おおとよ教育									
数値目標①	みんな健やか（健康づくり）									
	介護保険申請が必要となる年齢の平均（元気な高齢者を増やしていく） （達成度合） 年度ごとの目標値	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		84.6歳 (31年度見込：83.4歳)	83.7歳 A (99.4%)	84.7歳 A (100.3%)	83.9歳 A (99.2%)	83.6歳 A (98.6%)		85歳		
具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）										
①	健康づくりの推進									
重要業績 評価指標	(ア) がん検診の受診率の向上 （達成度合） 年度ごとの目標値	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		15.3%	14.3% B (89.3%)	16.0% A (96.9%)	16.9% A (99.4%)	17.2% A (98.3%)		18%		
重要業績 評価指標	(イ) 特定健診の受診率の向上 （達成度合） 年度ごとの目標値	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B	
		51.8%	43.5% B (76.3%)	45.9% B (79.1%)	49.5% B (83.9%)	49.4% B (82.3%)		60%		
	目標には届いていないが、県内でも9位と上位に位置している。女性と比較して男性の受診率が毎年低い傾向にあるので、男性の受診勧奨をより積極的にしていく。									
重要業績 評価指標	(ウ) 特定保健指導の実施率の向上 （達成度合） 年度ごとの目標値	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		32.7%	58.6% A (146.5%)	50.9% A (113.1%)	57.7% A (115.4%)	62.8% A (114.2%)		60%		
担当部局名	大豊町 【地域福祉課・住民生活課】				評価・検証 実施時期		令和6年6月			

令和5年度総合戦略数値目標及びKPI評価書

(大豊町－3-9)

基本目標 4	いつまでも暮らせる元気な集落を再生し地域の暮らしを守る								
政策の基本的方向	◆社会資本 生活に密着する社会資本の整備を進めるため、生活直結道路網の改良及び維持管理、国、県事業による地すべり対策、砂防対策など防災施設の整備、河川の整備を進めます。また、簡易水道の公営企業会計への移行を進めつつ、森林の荒廃などにより生活用水の確保に困窮する地域における飲料水供給施設など、地域特性に対応した生活に密着する社会資本の整備を更に進めます。 ◆防災・防犯 消防団や自主防災組織をさらに充実させ、地域コミュニティの再生を図ることで、今後発生の確率が高くなった南海トラフ地震や南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）発表時の対応、また、局地的豪雨等による自然災害への対応を強化し、安全・安心で快適な日常生活の確保対策を進めます。 ◆情報化 情報環境の充実による魅力ある生活環境を実現するため、超高速ブロードバンド環境を活用した情報サービスの充実を更に推進するとともに、携帯電話の不感地域解消などに向けた取り組みを推進し、高度情報化に対応した情報環境の整備を通じて、若者に魅力ある生活空間の実現に取り組みます。								
施策（3）	みんな安全・安心								
数値目標①	みんな安全・安心								
	生活環境（社会資本、情報化の向上）及び自然災害等に強い地域づくり －3日以上孤立集落ゼロ (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A
		0	0 A	0 A	0 A	0 A		0	
	年度ごとの目標値		0	0	0	0	0		
②	河川の整備								
重要業績 評価指標	水道普及率 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A
		96.6%	97.1% A (100.4%)	95.9% A (99.1%)	96.0% A (99.1%)	96.2% A (99.3%)		97.0%	
	年度ごとの目標値		96.7%	96.7%	96.8%	96.9%	97.0%		
②	住宅の確保								
重要業績 評価指標	遊休施設や空き家等を活用した移住・定住者用の住宅の確保【再掲】 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A
		3戸	4戸 A (133%)	6戸 A (200%)	7戸 A (233.3%)	8戸 A (266.6%)		3戸	
	年度ごとの目標値		3戸	3戸	3戸	3戸	3戸		
⑤	浄化槽の整備								
重要業績 評価指標	合併浄化槽の普及促進 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A
		35.2%	39% A (115%)	40% A (100%)	42% A (101%)	45% A (104%)		44.5%	
	年度ごとの目標値		34.0%	40.0%	41.5%	43.0%	44.5%		

①	地域防災の強化									
重要業績 評価指標	地区タイムライン策定数 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	C	
		37地区 (累計)	0地区 C (0%)	0地区 C (0%)	18地区 A (225%)	0地区 C (0%)		策定率 100%		
	年度ごとの目標値		8地区	8地区	8地区	8地区	8地区			
	町内ほとんどの地区で地区タイムラインの策定は終わっているが、残りの地区は策定に積極的ではないため。									
②、③	救急機能の強化、消防機能の強化									
重要業績 評価指標	消防団員の確保 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	B	
		234人	217人 A (94.3%)	209人 A (90.9%)	206人 B (89.6%)	198人 B (86.1%)		230人 維持		
	年度ごとの目標値		230人	230人	230人	230人	230人			
	少子高齢化の影響により人口減少に歯止めがかからず、団員数の減少が続いている。									
重要業績 評価指標	消防拠点の整備 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		93%	93% A (100%)	93% A (100%)	100% A (100%)	100% A (100%)		改修率 100%		
	年度ごとの目標値		93%	93%	100%	100%	100%			
重要業績 評価指標	消防機械（小型ポンプ付車載車）の整備 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		100%	100% A (100%)	100% A (100%)	100% A (100%)	100% A (100%)		100% を維持		
	年度ごとの目標値		100%	100%	100%	100%	100%			
④	交通安全、防犯対策の推進									
重要業績 評価指標	交通安全施設（カーブミラー、ガードレール等）の整備・充実 (達成度合)	基準値	実績値					目標値	達成	
		平成30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	6年度	A	
		5カ所	13カ所 A (260%)	5カ所 A (100%)	14カ所 A (280%)	12カ所 A (240%)		5カ所		
	年度ごとの目標値		5カ所	5カ所	5カ所	5カ所	5カ所			
担当部局名	大豊町 【産業建設課・住民生活課・総務課】				評価・検証 実施時期		令和6年6月			

KPI評価書まとめ【参考】

評価指標	年		推移
	R4	R5	
1 地域資源を活用し安定した雇用を創出する			
100年の森づくりの推進			
素材生産量の増加	A	B	↓
加工流通施設原木消費量	B	B	→
林業従事者(自伐含む)の増大	B	B	→
経営計画認定森林の拡大	B	B	→
林業担い手育成対策	B	B	→
自伐林家の育成対策	A	A	→
森林整備の拡大(間伐)	C	B	↑
意向調査の実施件数	B	A	↑
環境農業の推進			
担い手の育成・確保	C	C	→
農産物の販売強化販売額の拡大	B	B	→
薬草栽培の推進生産量の拡大	A	A	→
クールベジタブル生産量の拡大	C	C	→
農作業の受託面積の維持・拡大	A	B	↓
新規就農研修生の確保	C	C	→
優良農地の確保利用権の設定	B	B	→
鳥獣害の軽減進入防止柵の設置	A	A	→
鳥獣捕獲数	A	A	→
商工業の振興			
おおとよ宅配サービス登録店舗の維持	A	A	→
おおとよ宅配サービスの利用件数	B	B	→
2 新しい人の流れをつくり定住につなげる			
おいでよ！おおとよ(交流)			
交流人口の拡大	B	B	→
体験型交流旅行の販売	A	A	→
民泊受入家庭数の拡大	C	C	→
元気集落(移住・定住)			
集落コミュニティを軸とした移住を推進	A	A	→
移住相談等によるアドバイス(相談件数)	A	A	→
移住相談会等を通じた情報発信	A	A	→
遊休施設や空き家等を活用した移住・定住者用の住宅の確保	A	A	→
3 安心して子育てができる環境を充実する。			
みんな健やか(子育て)、おおとよ教育			
出生数の増加	C	C	→
若者世代の社会増	C	C	→
1歳6ヶ月健診の受診率の向上	B	B	→
3歳児健診の受診率の向上	A	A	→
就学前の子育て世帯を応援	A	A	→
小・中・高の教育子育てを応援	A	A	→

評価指標	年		
	R4	R5	
4 いつまでも暮らせる元気な集落を再生し地域の暮らしを守る			
みんなで支える郷づくり事業			
みんなで支える郷づくり事業の対象集落数	B	A	↑
乗合タクシーの利用推進	A	B	↓
あったかふれあいセンター事業の実施	A	A	→
集落支援員等による独居高齢者宅訪問	B	B	→
みんな健やか(子育て)、おおとよ教育			
介護保険申請が必要となる年齢の平均	A	A	→
がん検診の受診率の向上	A	A	→
特定検診の受診率の向上	B	B	→
特定保健指導の実施率の向上	A	A	→
みんな安心安全			
生活環境及び自然災害等に強い地域づくり -3日以上孤立集落ゼロ	A	A	→
水道普及率	A	A	→
遊休施設や空き家等を活用した移住・定住者用の住宅の確保【再掲】	A	A	→
合併浄化槽の普及促進	A	A	→
地区タイムライン策定数	C	C	→
消防団員の確保	A	B	↓
消防拠点の整備	A	A	→
消防機械の整備	A	A	→
交通安全施設(カーブミラー、ガードレール等)の整備・充実	A	A	→

	R4	R5
A	28	26
B	13	16
C	8	7

推移

↑	3
→	42
↓	4

評価の判定方法

評価の達成度合(%)で判定するものとする。

達成度合(%)=(当該年度実績値)÷(当該年度目標値)×100

達成度合の数値により、A、B、Cの3段階で評価する。

Aランク:90%以上、Bランク:50%以上90%未満、Cランク:50%未満

【要因分析について】

Bランク以下の項目に該当する指標は、その内部要因や次期目標への反映の方向性を示した要因分析を行うものとする。